

認知症対応型通所介護事業所 Second Place ハレノヒ

第9回 運営推進会議（令和7年5月）

司会進行 ハレノヒ生活相談員

友田 美奈

議事

- 1 構成員紹介
 - 2 利用状況報告
 - 3 活動報告
 - 4 ヒヤリハット
 - 5 アクシデント
 - 6 研修報告
 - 7 ハレノヒにおける新型コロナウイルス感染者発生状況について
 - 8 その他
 - 9 連絡事項
 - 10 構成員より感想、助言
 - 11 次回開催予定日
- 会議終了

1 運営推進会議構成員紹介

上岩野自治会長	様
民生委員	様
地域包括支援センター管理者	様
店舗オーナー	様
利用者家族代表	様
利用者代表	様
㈱EASE 代表取締役	井上
指定居宅介護支援事業所ハレノヒ管理者	久川
Second Place 生活相談員	友田

2 利用状況

性別	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
男性	0	0	4	1	5	0	0
女性	0	0	7	3	1	1	1
計	0	0	11	4	7	1	1

曜日別

5/14 現在

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
男性	2	3	4	3	2	4
女性	10	9	7	8	9	7
計	12	12	11	11	11	11

- ・男性 10 名 女性 14 名 年齢は 72～100 歳までの方が利用されている。
- ・介護度は要介護 1 の方が多く 続いて要介護 3 の方が多い 平均介護度は 2

3 活動報告

別紙 ハレノヒ広報誌「A0IRO」あおいろ 写真ページ参照

- ・第 15 号 令和 7 年 4 月発行

集団/個別脳活性トレーニング、誕生会、季節の創作、カゴ作り、ドライブ（半高山、田原坂、西浦荒神、山鹿カルチャーセンター、メロンドーム、スイカの里）花見（芝生広場など）、調理トレーニング（大根漬物）、農園作業（土作り、大根、ステックセニョール）、ゲーム、散歩（歩行訓練）、掃除・洗濯等生活動作リハビリ、体操 等

4 ヒヤリハット R6.11.1～R7.4.30（抜粋して記入）

ヒヤリハット	対応
浴室段差を降りる際「段差がありますよ」と声かけ行ったら動きが速く気付かれない様子	腕を支えていたので大事には至らず 動き始める前に声掛けを行う
歯磨き終了後、立ち上がり方向転換時に大きくフラツキある	側に職員がおり咄嗟に支える事が出来きている
来所時、近くを通る際に杖で他者の座っておられる椅子を叩かれる	ご本人にとっては挨拶だったかもしれないが、相手の方は少し驚いた表情をされていた 職員が間入り声掛けを行う

鍵預かりの方の鍵を持たずにお迎えに伺う	残りの職員が気づき、対応する パソコンにタイマーをかけている
到着後、靴を室内履きに履き替えられ立ち上がられた際、床で滑りバランスを崩される 靴底のすべり止めが劣化 見られる	職員が側にいたので支える ご家族に靴の準備を依頼 現在は違う物を履かれている
間違い防止のためハレノヒ専用のタオルは濃いブルーを準備しているが同じタオルを使用されているかたがおられハレノヒのタオルとして洗濯していた。	記名があったので気付くことができご家族へ連絡し返却した。浴後に本人持参のタオルの枚数を確認する。
定時に服用していただく漢方薬に他者の名前を記入してしまう	他の職員が気づき書き直す ダブルチェックを継続する
隣席者へデザートをパーテーションの隙間から手を伸ばして口食べられる 相手の方が勧められた様子	声掛けし対応する 同じ行動が継続する可能性が高いためパーテーションの隙間がないものを設置した
シュレッダーに紙を入れ過ぎて動かなくなる	時間を置き他の職員に見て頂き動き出す 入れる枚数5枚までを厳守する
帰りの送迎時に並んで座っておられ降車時に、肩をトントンとされる 挨拶のつもりもあったと思われるが不快に思われた様子で職員に「あの人気持ち悪い」と訴えある	ご家族に報告 不快な思いをされた事謝罪する 自宅でいつもと違う様子はなかったとの事
爪切り貸してほしいと希望あり、貸し出し行う 使用後、自身の胸ポケットに入れられ返して頂くが自分で再度取りに行かれ再びポケットへ入れる行動を繰り返される	日によって何かに強く執着される日がある 爪切りは脱衣所に置くようにする
食事前、手にアルコール消毒を行うとそのまま顔に塗られる	すぐにぬれタオルで拭き取り持参のヒルロイドで保湿する 消毒後はすり込み迄確認をする
歩行器対応の方、急な立ち上がり数回あり その日は落着かず帰りたいとの訴えが多かった	職員が側に付き添い その都度対応を行う
追加利用、宿泊時の食事発注漏れがあった	当日、発注業者で対応して下さる 追加利用など変更があった際は申し送りに使用している LINE Works のリプライを確認する
午後の検温後体温計を出される際、衣類の間から胸を出される	職員が近くにいたので他者の視界の間に入り声かける ご本人は気付いておられず体温計と思って出された様子だった
植木鉢にミカンの皮が捨ててあった	持ち込んだものを捨てられた様子
有料老人ホーム入所中の方がご家族支援で受診予定だったか把握できておらず通常お迎え、デイにお連れしてしまった ご家族連絡あり把握	受診には間に合いご本人も落ち着いておられたご家族に有料老人ホームとの情報共有ができていなかった件謝罪
連絡帳に次回利用日を間違えて記入しており、LINE にて確認ある 職員2人でのダブルチェックが抜けていた	電話にて確認、謝罪行い次回利用日をお伝えする 今後もダブルチェックを継続する
体温計が見つからない	職員のポケットなどに入っている事が多い 長い

	リボンをつけ意識付けを行っている
午後より帰宅欲あり、玄関から外へ出て行かれる	職員が付き添い、傾聴助言を繰り返し戻られる
トイレに行こうとされ玄関から外へ出られる	声掛け行い、トイレを案内する
送迎時ボクシーの3列目に載られていた方が他者を自宅玄関に送っている間に座席を乗り越え中央の座席に移動しておられる 「トイレに行きたかった」と弁	ケガなどはなかった 座席は2列目に座って頂くようにしている 乗車前のトイレ誘導を継続する
入浴時の脱衣でフラツキあり、タオル入れBOXに背中をぶつけられる 外傷はなし	ご家族に連絡謝罪する 立位で衣類の着脱される為、近位での見守り、座位での着脱促しを行う
トイレ誘導行った際フラツキあり、便座のかなり前で座ろうとされる 付き添っていたので転倒なし 自身でも驚いておられた	傾眠が強かったので、覚醒状況が良くなかった可能性あり いつもと違う様子がある際は付き添いを行う
おやつの後、近くにあったティッシュを半分に程に切って畳んだものを口に含み噛まれる	すぐに吐き出して頂き飲み込みはされていない 誤飲の可能性があり、環境整備・提供する脳トレにも気を配っている 家族へ報告
自宅に送り、玄関のカギを開けられて別れる 車を見送って下さる為に走って門の所まで来られる	日頃より小走りて移動される傾向がある。玄関の中まで送り「段差を上がってもらおうと安心して私も戻れます」等、安全が確保できると思われる声掛けを行う
正面の方の名札を取られ名札ケースから名前の書かれた紙を取ろうとされた際、強く握っておられた為か名前の紙が破れてしまう。午後から、ソワソワした様子があったが職員が側を離れており対応が遅れてしまった。	声を掛け名札を回収 正面の方には謝罪し、直ぐに新しい名札を作成する。正面の方のご家族に「故意ではなかったが傷つかれたかもしれない事」謝罪する

・合計144のヒヤリハット記録あり

5 アクシデント

アクシデント	発生後の状況・改善策等
離合が難しい道路で対向車が来た為、バックした際ブロックの壁に送迎車の後方をぶつける。衝撃はなかったが利用者同乗されていた為、すぐに体調確認行い異常なかった。	直ぐに自宅に伺うも留守の為、上司に確認。後日謝罪に伺い「どうもないみたい、車に傷が入ったでしょう」と穏やかに弁
送迎中、対向車があり左側に寄った際に縁石に左前のタイヤをぶつけてしまう。利用者同乗されていた為、すぐに体調確認行い異常ない事を確認する。タイヤのパンク、ホイールの破損あり。	上司に状況説明 車両会社に連絡しタイヤ交換をして頂く。縁石を意識せずに左によってしまった。寄り過ぎていた感覚がなかった。運転時の注意不足。
利用者様の送迎後自宅を出る際にバックした所、外壁に後方をぶつける 外壁は異常なかったが車に傷が出来る	その場でご家族に謝罪、外壁・車の確認を行う 上司よりご家族に謝罪の連絡行って頂く 後方確認不足。
送迎後、駐車スペースに駐車しようとした際、左ばかり気にしており、右に止めてあるボクシーに擦ってしまい傷が出来る。	上司に連絡、一緒に傷の確認を行う。車両の事故が続いている為 Works 上でミーティング行う。ボクシーの駐車場所を変更する

(苦情) 息子様より「1/7 夕方玄関の鍵が開いていました。母が開けることは考えにくいです。皆さんで周知をお願いします」と穏やかな口調ではあったが電話連絡を頂く。	電話口で謝罪を行い、上司に報告。担当に確認を行う。再度息子様に連絡し確認事項を報告。「私も気を付けておきます。周知して頂ければ大丈夫です」と穏やかに話される
利用者様のご家族から、顔なじみのご利用者様の事を聞かれ話をしてしまう。	事務所に戻り、話をした際に個人情報の漏洩になる事を上司より指摘あり。利用者のご家族に聞かれた為その場で答えてしまった。「個人情報なのでお伝え出来ない」と申し伝えるべきであったことを再確認する。
ご家族よりメールにて「〇〇さんの連絡帳がうちのバックに入っていました。お探してはないかと思ひまして」と連絡を頂く。報告を受け思い当たる節あり、一旦2人体制で連絡帳を直したが、その後記入事項を思い出して慌てて記入し直した為間違ってしまった。	連絡を受け直ぐに謝罪する。翌日の送迎時にご家族にご迷惑をおかけしたことを再度謝罪。「うちは大丈夫です。相手の方が困られるのではないかと思います」と穏やかに弁
送迎開始後、送迎表に名前が抜けている事に気付く 次月より利用曜日が変更になるので送迎表を次月の予定にしていた。	施設に連絡し直ぐに迎えに行く ご本人に遅くなってしまった事謝罪「いいよ～迎えに来てくれてありがと～」と穏やかに仰って頂く
朝の送迎の出発時、玄関前にボクシーが止まっており横を白タントで通り抜けようとした際、柱の緩衝材に左後方のドアを擦ってしまう。	車の状況確認 傷はなかった 送迎に向かい戻ってから上司に報告する 無理な通過（停車中の車の横）は行わないよう統一する
内服の服薬忘れに送迎後気付く 他の方の食事介助に集中してしまい内服を忘れてしまった。	ご家族に連絡謝罪を行う「しゅっちゅう入れ忘れるので明日まで預かって下さい」と穏やかに話される 薬入れの蓋を内服が全員分終了するまで確認してから蓋を閉めるようにする
ご本人のバックの中に昼食後薬を洗濯バサミで止めてあるのを 15:30 に職員が発見する	当日の内服は中止し家族に報告、謝罪する「たいした薬じゃないから大丈夫です」と穏やかに弁 内服箱へ記入 ご家族へ連絡帳の薬入れに入れて頂くようお願いする
外出時の転倒事故、救急搬送	別紙参照

・ 合計 12 のアクシデントあり

6 研修報告

施設内研修 11 月 リスクマネジメント
12 月 感染食中毒蔓延防止
1 月 倫理、法令順守
2 月 虐待防止
3 月 個人情報保護
4 月 災害時の対応・避難訓練

- 外部研修 12/10 レクレーション（友田・富田由加里）
 2/7 高齢者虐待（友田）
 2/8 ユニットリーダー（友田）
 1/16～ 介護支援専門員実務研修（富田慧子）
 5/9～ 介護支援専門員更新研修（井上）

7 ハレノヒにおける新型コロナウイルス感染者発生状況について
新たな感染者なし

8. その他

- ・植木コミュニティー食堂まある開催について

12/1 第5回 参加者 121 名 トランポリンクラブラフによるトランポリン体験

3/30 第6回 参加者 100 名 BAR JUN しんごさんによる 紙芝居劇場

次回開催予定 6/22

共同主催ー通所介護事業所だんだん、デイサービス Natural Walk、訪問看護ステーション OMOIBA
リハビリラウンジガーデン

- ・各委員会開催

① 感染対策委員会 - 12/17 ・ガウンテクニックについて

② 虐待防止委員会 - 2/18・事業所における虐待のヒヤリハットについて情報共有

・成年後見制度活用事例

・虐待の類型と定義

③ 非常災害対策委員会 - 4/15・今年の合同避難訓練について 10/21（火）予定

9 連絡事項

- ・代表より 営業日変更について
レクレーション補助要員募集について
アンケート結果について
- ・居宅介護支援事業所ハレノヒより

・ヒヤリハット 144 と多く出されており、小さなことを上げていき防いでいく事は意識づけにもなるし素晴らしいと思う。アクシデント報告も適切な対応をされている。外出は現状、感染などもあるし企画するのも大変だと思う。そんな中、出来ているのは素晴らしい。

・毎回ですが、ヒヤリハットは本当にいいですね。感心しています。室内はいつもの動線でわかるけど、外出はどういう動きをされるかわからない所はありますね。今後も頑張ってください。

・ヒヤリハット、真摯に情報を検討されすごいと思います。ヒヤリハットの経験を次に生かすと利用者さんも安心されると思います。少なくなればいいなと思うが対人なので難しい所はありますよね。

アクシデントの件は、自分の家族ならどうだろう。と考えてみました。迅速な対応をされ、緊急時の訓練もされていたのでしょう。家族であれば感謝だと思います。今後、利用者さんの ADL や認知機能のレベルに合わせて、どうゆう所が安全か、また不安か合っている場所なのか？トイレなど場所は整備されているか確認して外出されるとより安心かと思います。

・ヒヤリハットを沢山出しやすく多いのは職員が報告しやすく働きやすいのだと思います。家にいても転倒はする。しょうがないです。いつも丁寧に対応して頂いてるので安心して送り出しています。

・いじわる言う人もいないし、みんないい人たちばかりです。